分校だより 5月号

地域と共に歩む
大曲農業高等学校太田分校
〈ＴＥＬ〉０１８７（８８）１３１１
〈ＦＡＸ〉０１８７（８６）９０３５

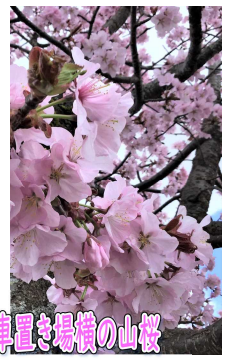
臨時休校再び　5月11日から学校再開

ひっそりとした校舎に満開のサクラ

5月11日(月)の学校再開から三週間ほどが過ぎました。新学期が始まって安堵していたところに、4月21日(火)に再び臨時休業となり、生徒たちは自宅学習を余儀なくされました。当初は5月6日(水)までの期間でしたが、安全を考慮した上で10日(日)までの延長、授業再開が11日(月)からとなりました。いまだに予断を許さない状況ですが、分校の生徒たちはこれまでと変わらず明るく元気に授業や実習に取り組んでいます。このまま終息に向かい、早く通常の生活を取り戻せる事を願いながら一日一日を生徒・職員でしっかり取り組んでいきたいと思います。

分校のシンボルの一つであるサクラ並木。何十年も前から分校生を見守り続けてきました。例年であればクラス全員で満開の桜の下での記念撮影を行っていましたが、今年は休校措置により満開のサクラを楽しむことはできませんでした。今年のサクラは色が一層鮮やかに見えましたが、生徒たちの生き生きとした歓声も無く、満開となったサクラはどこか寂しそうに見えました。

4月23日(木)　満開となった農場の桜並木


4月23日(木)の夕方　自転車置き場横の山桜

その頃農場では

●連休前に植えつける予定だったジャガイモたち。休校になってぐんぐん芽が長くなり植えつけてもらうのを待つばかりです。

●温室の中は生徒による販売を待つ野菜苗。ビワも色づき食べ頃でした。

学校再開 再び歓声が響き渡る

●学校再開を一番待ち望んでいたのは生徒たちです。5月19日(火)、この日は天気も良く、薄紅色に染まったハナミズキの木の下で今年度初めての集合写真を撮りました。ようやく再開した学校生活への嬉しさと、このまま何事もなく過ぎてほしいという願いが表情に表れていました。

3年生

2年生

1年生

【分校農場にも活気が戻る】

●ひっそりとしていた分校の農場にも生徒たちの歓声が戻ってきました。すでに水田には水が張られ、田植えの準備を急いで始めました。畑にはキャベツやジャガイモ、ネギなどの野菜を次々に生徒たちが植えていきます。いつもの春先の姿が見られました。今年も苦労の多い無農薬栽培が始まりました。

水の張られた水田

マルチ張り

水田の縁取り

キャベツ苗の移植

ネギ苗の移植

型付け作業26日

●午後から二・三年生の農業コースを選択している生徒で田植えの準備作業を行いました。型付け作業とは、30センチ幅の型付け道具を縦横に引っ張り印を付ける作業で、農業コースを選択している生徒が交代で水田の中に入り、慎重に型付けをしてくれました。真っ直ぐ田型を引くのは至難の業で、時折蛇行してしまったようです。広い水田を縦横に歩かなければいけなかったので、遅くまで作業が続きました。農業コースの皆さん、お疲れ様でした。

第13回全校田植え競技会

●今年で13回目を迎えた「全校田植え競技会」が、5月28日(木)に太田分校実習田で行われました。前日は雨により順延となりました。当日は穏やかな日差しと爽やかな風が吹く中、熱気溢れる田植えとなり、歓声が響き渡りました。

今年も大きな水田での田植えです。競技は植えつける速さと正確さで競います。正確さについては、植えつける本数が4～5本程度の本数で植えられているか、曲がっていないかなど植え方の技術も審査対象となります。

以下、今年の全校田植え競技会の様子を写真を交え紹介します。

開会式

●今年は保護者や地域の方々の見学や応援を控えていただいての開催でした。はじめに校長先生からご挨拶をいただきき、農業委員長藤原大地君の挨拶、高橋恵二先生から植える際の諸注意がありました。

菅原和久校長先生

高橋恵二先生

農業委員長　三年　藤原大地

●今年も太田分校伝統の「全校田植え競技会」の季節を迎えました。今年で13回目の開催となります。今年はコロナウイルスの影響で恒例の田植え行事を開催できるのか心配でしたが、無事に開催できることになり安心しました。

さて、現在の米作りは、苗から植え付けまで機械化され、大きな田んぼを一時間とかからず田植えをすることができます。稲作りには長い歴史と米を守り続けてきた先人のたゆまぬ努力があります。米の豊作を願い、恵まれた自然を相手に、今日は、全校をあげて、昔ながらの手植え作業を体験し、農のもつ厳しさと土の感触を味わいましょう。

田植えスナップ

3年生ゴ～ル

2年生もゴ～ル

閉会式

●優勝は三年生で、時間は27分42秒で、昨年に続いて二連覇しました。栗原教頭先生から講評を頂いた後、各学年で記念写真を撮り、今年の田植え競技会を無事終えることができました。

1年生

3年生

2年生

【作戦会議】

●開会式後、各クラスで作戦会議を行いました。一年生は初めての競技会で、これからどうなるのか不安と緊張でいっぱいだったようです。二・三年生は昨年の経験を踏まえ、綿密な作戦を立ててました。どちらも最後は円陣を組んで、声高らかに気合いを入れていてました。

1年生

3年生

2年生

【競技開始】

●栗原教頭先生のスタート合図で競技開始。競技は序盤から三年生がペースをつかみ徐々にリード。二年生も食らいつきますがなかなか追いつけません。三年生は中盤からもペースが落ちずそのままゴール。15分遅れで二年生が続きました。その後、三年生と二年生が遅れている一年生の区画へ手伝いに入って植え始めました。みるみる植えられていく苗。47分58秒で約25アールの水田に苗が植えました。